講師

湖南市生涯学習人材バンク登録者情報（詳細）

個人	1．文化・芸術・歴史 10．教養・一般	トキエダ　マモル **時枝　守**	立命館大学白川静記念東洋文化研究所の漢字教育士としての漢字のルーツ学習

指導内容

漢字教育は、暗記中心の学習となっていると思います。3500年前の古代中国(殷)で生まれた漢字は、今も表意漢字（形・音・意味）として使用されています。敢えて生まれたての漢字に戻り、漢字の「成り立ち」を探求して学べば、漢字のルーツが見えてきます。そのルールを知れば、漢字は忘れにくくなるはずです。漢字はバラバラにできたわけではなく、基本となる漢字から共通の発想を持つ新たな漢字が生み出され、その漢字を家族としてまとめて覚えると覚えやすくなることを知って頂きます。漢字を書いて暗記することも大切ですが、それと併せて「成り立ちとつながり」で覚えると漢字の世界は間違いなく広がって参ります。また、漢字の魅力を知るため、交流の時間を重ね、創作漢字にも挑戦できる理解力までできればと思っています。

資格表彰歴など

漢字教育士（白川静記念東洋文字文化研究所認定）

漢字教育士という資格を知っていますか。漢字教育士とは、漢字の成り立ちや諸々の学説を理解し、漢字についての幅広い知識を身に付け、漢字を教える力を認定士の資格です。すでに各都道府県では、「漢字教育士」として活動されている方々の事例としては、学校や学習塾などお仕事のレベルアップのほか、公民館・マンション集会室などの場所の漢字教室の主宰や地域での漢字遊びイベントなどを通じて、漢字の成り立ちを学習するにいろいろな学習方法の活躍場面があります。

【漢字学習の開催の目的】　「漢字に触れ、漢字を体験する」ことで、漢字の本義を知ること

【学習の目的】⑴ 字源となる事物の知識を得る　⑵ 漢字と関連する事項の知識を共に学ぶ　⑶ 形音義一漢字の三要素を知る

おもな開催内容の一例

⑴ イベント一漢字あそび大会やワーショップの開催

⑵ 漢字を体験する　一筆で木簡に古代文字を書く、印鑑や漢字パズル等の製作

⑶ 統工芸館•城•酒造メーカー等の実物を見て漢字を学ぶ







著作　学校法人立命館

ひとことPR

・学習場所については、各まちづくりセンター等での座学を考えています。

・初めての講習となりますので、少人数で、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所監修の漢字ノート等を参考利用とし、交流を重なれば、漢字の成り立ちの歴史文化（甲骨文字の解読）まで進めたいと思います。

学習資料は、著作権があるものも含みますので、資料の提供はできない場合があります。

SNS ID					HP		
謝礼	1,000円/時間	材料費	要	交通費	要	対象人数	10名程度
指導可能時間帯	応相談			指導可能曜日	応相談		
指導対象	どなたでも						

備考

・年齢、障がい者、外国人によって漢字の成り立ちの指導説明が少し変わります。

・あくまでも漢字に興味がある方で、漢字を探求したい方をお待ちします。

・学習状況内容について、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所が漢字教育士通信書に掲載のため、写真撮影をする場合もあるかもしれません。ご理解を賜りたいと思います。

漢字学習の開催の様子





著作　学校法人立命館